



【2025年度学長裁量経費採択事業】
国際学部×東本願寺による日本文化の発信
外国人留学生を対象とした
学生による英語での「東本願寺参拝ツアー」
【取材のご案内】

【日 時】 2025年6月7日（土） 15:30～16:30（15:10～報道受付）
【場 所】 東本願寺 参拝接待所前（〒600-8505 京都府京都市下京区烏丸通七条上る）

大谷大学（所在：京都市北区／学長：一楽 真）は、日本に文化研修に来ているヴァージニア工科大学の留学生を対象とした交流会を毎年継続的に実施しており、今回は本学の設立母体である真宗大谷派（東本願寺）協力のもと、学生による英語での東本願寺参拝ツアーを実施することをお知らせします。

本取り組みは、2025年度学長裁量経費で教育改革事業として採択された事業です。国際学部の授業である「English Workshop & Camp」において、アメリカのヴァージニア工科大学の留学生を対象に、本学学生が東本願寺の参拝ツアーを英語で解説します。

また真宗大谷派（東本願寺）には、本活動とは別に外国人観光客を対象とした参拝案内を行うアルバイトとして本学学生の受け入れにも協力いただいています。

つきましては、ご多忙の時期とは存じますが、ぜひ学生の取り組みについて取材を賜りたく、よろしくお願ひいたします。

取材ポイント

▼自文化の理解と発信

準備学習として学生らは、浄土真宗の教えや東本願寺の歴史などを事前に東本願寺職員から学び、英語でツアー原稿を作成します。

本学の設立母体である東本願寺を軸に、寺社仏閣を中心とした自文化を海外の人々に外国語で発信する活動を通して、自らの文化を見つめ直すと同時に、相互の文化理解を深め、相手を尊重する異文化コミュニケーションを促進するプロジェクトとして展開していきます。

▼キャリアデザインプログラム

教室での学びを実践に繋ぐアクティブ・ラーニングかつ、語学を生かしたキャリアを考えるカリキュラム構築に繋がる取り組みです。本学学生が仏教を基盤とした本学で自らの文化を学び、英語力を高め発信する力を伸ばすと同時に、英語を生かしたキャリアデザインに繋げることを目的としています。



東本願寺職員による事前講義の様子



学生同士のミーティングの様子

**※お手数ですが、本件につきまして取材のご希望がございましたら、
6/6（金）までに下記メールアドレスまでご連絡ください。**

－ 本件に関するお問い合わせ －
大谷大学入学センター（広報）後藤・北本・野路
TEL：075-411-8114／FAX：075-411-8160
E-mail：nyushi-c@sec.otani.ac.jp

「東本願寺参拝ツアー」実施概要

- 実施日 : 2024年6月7日(土) 15:30~16:30 (15:10~報道受付)
- 会場 : 東本願寺 参拝接待所前 (〒600-8505 京都府京都市下京区烏丸通七条上る)
- 参加学生 : 本学学生33名/ヴァージニア工科大学留学生18名
- 実施内容 : 東本願寺における参拝案内および施設案内

大谷大学におけるグローバル教育について

大谷大学の国際学部国際文化学科は、グローバルな世界とローカルな地域社会を結びつける「グローバル」な視点に立ち、異文化という鏡で自文化を見直しながら、多様な文化の豊かさを人生の豊かさにつなげる方法を探究しています。その一環として、半年から1年間海外で語学を鍛える長期留学や、1ヶ月弱の短期型の語学・文化研修など、多彩なプログラムを展開しています。また、国際観光都市・京都をフィールドに、外国人観光客に英語で日本文化を発信する「English Workshop」の授業は多くの学生が積極的に参加しており、実践的に英語を学ぶ機会を創出しています。

さらに、キャリア形成支援の一環としては、京都市内のグローバル企業を1日3社訪問する「1DAYオフィス訪問～国際的な仕事に関連する企業を知ろう～」プログラムも2024年度から実施。グローバル社会で活躍していく上で重要となる、異文化コミュニケーション能力を学ぶ活動を全学的に取り入れています。



大谷大学について

大谷大学は、1665(寛文5)年の江戸時代、京都・東六条に創設された東本願寺の学寮をその前身としています。その後、いくたびかの変遷を経て、1901(明治34)年、近代的な大学として東京・巣鴨の地に開学。

1913(大正2)年、現在の地に移転開設しました。

親鸞の仏教精神に基づき、“人材”ではなく“人物”の育成を目標とする学び「人間学」を教育・研究の根幹とし、広く一般社会へ開かれた大学として発展を続けています。2021(令和3)年には、近代化120周年を迎えました。



－ 本件に関するお問い合わせ －

大谷大学入学センター(広報) 後藤・北本・野路

TEL : 075-411-8114 / FAX : 075-411-8160

E-mail : nyushi-c@sec.otani.ac.jp